

■タウンミーティング概要(令和8年3月17日開催)

項番	質問要旨	具体的内容	市長の発言
1	子育て支援制度	<ul style="list-style-type: none"> ・ショートステイの利用延長の柔軟化 ・親が迎えに行くことが困難な場合には、施設の判断で柔軟に対応できる仕組み、あるいはこども家庭センターが延長許可を出しやすい運用への改善を希望。 ・障害の相談と子育て相談を包括的に行える窓口の開設 ・両方の課題が綿密に関係しているため、これを理解し包括的に相談できる窓口の開設を希望。 ・親が安心して相談できる「24 時間相談窓口」の整備 ・虐待とは別に、24 時間体制で親の悩みを受け止めるための相談窓口を希望。 ・子育て支援制度の周知と利用範囲の見直し ・制度を知らない人の存在や年齢制限により、本当に必要な人に支援が届いていないと感じるため改善を要望。 	<ul style="list-style-type: none"> ・松戸市では、まずはスマホ等で24 時間365日 事業や業務に関するご質問にお答えする、生成AIチャットボットサービスを準備しており、それらのサービスをより使いやすくなるためのポータルアプリを、NEC(日本電気株式会社)と連携して準備しております。でき次第皆さんへ周知します。 ・ワンストップできめ細かい対応ができるようにしていきたいと考えていて、まもなく千葉県の松戸児童相談所が設置されますので互いに連携しながら切れ目のない支援をしていきたいと思っています。
2	放課後児童クラブ	<p>幼稚園までの教育は素晴らしい環境だったが、小学校に上がってからの放課後児童クラブが非常に心配。施設はあるけれど、点在している・学校内にないなど、利用者目線と言うと全く施設が整っていない状況なので利用環境を整備するか、もしくは有料でもいいので放課後児童クラブのような施設を作してほしい。</p>	<p>放課後児童クラブが点在している学校があるのは事実です。この対策として教室・特別教室等の学校施設を放課後児童クラブで利用できないかを教育委員会に相談をしていて、今後も引き続き協議していきます。</p> <p>また、幼稚園・保育園までの担当部署である子ども部と、小学生以上を担う教育委員会が連携していくために、来年度教育委員会内に新たにできる部署をはじめ、市長部局との関係の強化を図っていきます。</p>
3	縦割り行政の改善、障害者への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンスローモビリティを利用しようとしたら、障害者という理由で除外された ・ある課に相談したら別の課が担当だったなど、縦割り行政の弊害が生じている ・市民会館はホールが利用されている時はトイレを使えない ・博物館で車椅子を押してほしいと頼んだら「規則で押せない」と断られた ・車椅子で生活する中で経験したこれらのできことから、どんな人でも使いやすい環境を整備してほしい。 	<p>ご意見にあった市施設での対応に関して、担当課に確認をして改善します。</p> <p>ご意見ありがとうございます。</p>
4	障害者への配慮	<p>車椅子だとイベント参加へのハードルが高い。例えば公園の入り口の自転車侵入防止柵があると会場に入れず、おむつ交換をするため、身障者用トイレやユニバーサルベッドが必要だが無いところが多い。イベント時に救護室や休憩テント等のようなおむつ交換ができる場所を設けてもらえないか。</p>	<p>バリアフリーというのはまちづくりにおいて非常に重要なテーマでもありますので、参考にさせていただきたいと思います。また、松戸駅の改修に合わせて、松戸駅西口・東口に公衆トイレを新しく設置し、ユニバーサルシートも設置します。1歩ずつではありますが、前進していけるよう取り組んでいきます。</p>
5	東松戸駅の発展	<p>あらゆる観光地にアクセス可能な東松戸駅を松戸市のハブステーションとして発展させるため、ホテルや商業施設の誘致、スカイライナー停車の要請などを検討してもらいたい。</p>	<p>東部地区のまちづくりは、関係部署等と連携し、地域の価値向上や企業誘致等による経済基盤の強化に繋がる取り組みを進めていきます。</p>
6	本土寺周辺の発展	<p>北口が門前町・南口が歴史ある宿場町である小金が松戸市の自慢の街になるように、町田市のように商店会と行政が手を取り合って発展を目指したい。わけねぎ横丁でもできたらいいなど思っている。</p>	<p>本土寺だけ見て終わらないように、マイクロツーリズム的に来ていただいて、1日楽しんでいただいて、ちょっとお金落としていただくという観光を推進していきたいと思っています。新しい組織を来年度から作りますので、連携をさせていただければと思います。</p>
7	松戸市の美術館	<p>美術館準備室はあるのに松戸に美術館がない。</p>	<p>松戸駅前に新しく図書館やホールが入った文化複合施設を作る構想を考えており、その中にギャラリー機能も入る予定があります。美術館の今後の方針については、美術品の管理や保険にコストが膨大にかかるため、費用面も含めて検討したいと思っています。</p>
8	医療難民、アナログのあり方、ごみ袋の料金	<p>【医療難民】 高齢の父が医療難民になり、地域での受け入れが本当に足りない実感。家族が全部背負っている状況にある。 多くいる潜在看護師について看護協会は病院への復職を進めているが、そうではなく、地域で介護・看護が必要な人のサポートをする人材として活躍できたら、家族の負担が減るのではないかと。そういう仕組みをどなたも行政の方で作ってほしい。</p> <p>【アナログのあり方】 デジタル化の反面として、アナログをどう守っていくかをお聞きしたい。確かに AI などは効率的だけど、手間から生まれる関係性などがあり、人と向き合うことが大事だと思う。</p> <p>【ごみ袋の料金】 もえるごみ袋の料金を近隣市と比較するととても安い。このままでいいのか考えてほしい。袋の金額が高かったらごみを減らそうという意識が芽生えるし、増えた収入を別の事業に使えばいいと思う。</p>	<p>【医療難民】 総合医療センターは松戸市民のための病院なので、市民の救急医療は断らない方針です。市民のための病院ということ徹底していきます。</p> <p>【アナログのあり方】 人と向き合うことはことは大事だと思います。デジタル化を進める目的の1つは、デジタル化により余剰となった人員を民生委員やPTAや地域のコミュニティなどの支援に充てられるかということを考えていきたいからです。</p> <p>【ごみ袋の料金】 ごみ袋の金額に関しては、今後考えなきゃいけないと思います。新しく松戸単独のごみ焼却炉ができるので分別の簡素化も検討していきたいと考えています。そのサービス向上の代わりにどうするかというのは、タイミングを見ながら考えていきたいと思っています。</p>
9	防犯カメラ、公園の時計設置	<p>【防犯カメラ】 地域の大人の目は防犯につながると思うが、見守り活動などのなり手不足を実感している。市内の防犯カメラがまだ少ないと思うので、設置を進めてほしい。</p> <p>【公園の時計設置】 時間がわかるものを持っていない子どもが多いので、公園に時計を設置してほしい。帰る時間に気づくことで帰宅を促し、結果として防犯にもなり保護者も安心できる。</p>	<p>【防犯カメラ】 ご指摘の通り地域の方々目は非常に大事だと思いますが、その補完として防犯カメラを設置しています。松戸市は千葉県の中で防犯カメラ設置台数が圧倒的に多い自治体です。繁華街や公園・通学路など、現在の約600台から計画的に1,000 台に増設していきます。</p> <p>【公園の時計設置】 ご指摘の通りだと思います。公園の時計は、主に寄附で設置されたものです。子どもが公園でも時間を認識できると安心につながるというのは、その通りだと思います。</p>
10	松戸市の教育について ・ICT教育の支援体制	<p>GIGAスクール構想により学校現場でもデジタル化が進み、今は子どもたちにデジタルとどう向き合うかを判断させる時代になってきていると思う。情報リテラシーの教育も今後更に必要になると考えられるが、それを現場で支える教員・ICT支援員と教育委員会の連携が弱いと感じている。 他自治体に置かれているような、現場の困りごとに対応できる仕組みやICT教育に特化した組織を設置する考えはあるか。</p>	<p>AIをはじめデジタル化が進む一方で、先生たちもどんだんキャッチアップしないといけない状況に本当に負荷がかかっていると思います。家庭での教育にも差があるので、リテラシーも含めてしっかり教えられるよう対策をしなければいけないと思います。</p> <p>教育委員会の中に来年度から未来教育創造部を設置します。</p> <p>これから AI 時代の学校のあり方や、校舎などのハードの面も含めて、いただいたご意見を参考にしながら進めていきたいです。</p> <p>先進的な自治体に負けない教育が受けられる環境を作らなくてはならないと思っています。</p>